C　The secondry storage must consist of SSD and HDD. The total amount of SSD must be more than 64 TByte and the total amount of HDD must be more than 300 TByte.

D　AIST Super Green Cloud has three interconnect networks, each of which is for computation, data transfer, and management respectively.

E　AIST Super Green Cloud must have 10 Gigabit Ethernet interface for connecting to the Internet or research networks.

F　Operating systems of AIST Super Green Cloud must be UNIX family. Linux is preferred.

⑸　Deadline for the submission of the requested materials : 17 : 00, April, 23, 2013

⑹　Contact point for the notice : Hidetsugu Hayashi, Procurement Division, National Institute of Advanced Industrial Science and Technology, 1―1―1　Umezono, Tsukuba-shi, Ibaraki-ken, 305―8568 Japan. TEL 029―861―3116

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成25年2月12日

国立大学法人東北大学理事　佃　　良彦

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　04

○第12号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　24

⑵　導入計画物品及び数量　次世代型高速シーケンシングシステム　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　平成25年度８月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　大量並列シークエンスが行えるシステムであること。鋳型増幅をするかどうかは問わない。

B　ゲノムＤＮＡリシークエンス解析、エクソーム解析、ChIP―seq解析、遺伝子発現プロファイリング解析を行えること。

C　塩基の検出方法が蛍光標識法もしくは半導体によるpH測定法であること。

D　１回の解析に必要なＤＮＡ量は10マイクログラム以下であること。

E　ＤＮＡ断片を片側末端から100塩基もしくは両側末端から100塩基ずつ読み取れること。

F　塩基配列算出量が１回の実験操作あたり１億塩基以上であること。

G　実験内容に応じて読み取り量を選択できるシステムであること。

H　ＤＮＡ断片の片側末端を100塩基読み取る場合、塩基配列算出に要する時間が１回の実験操作あたり168時間以内であること。

I　ＤＮＡ断片の両側末端を100塩基ずつ読み取る場合、塩基配列算出に要する時間が１回の実験操作あたり336時間以内であること。

J　次世代型高速シーケンサー本体を制御するコンピューターとソフトウェアを有すること。

K　制御ソフトウェアを通して稼動の状況とデータの品質をリアルタイムでモニタリングできること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成25年４月１日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒980―8577　仙台市青葉区片平２―１―１　東北大学財務部調達室調達第一係長　菊地　　崇　電話022―217―4869

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成25年２月12日から平成25年４月１日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　平成25年２月25日15時30分

⑵　開催場所　東北大学東北メディカル・メガバンク仮設棟２階会議室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 24

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Next-Generation Ultra High throughput Sequencing System 1 Set

⑶　Type of the procurement : Purchase

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　The system must perform the massive parallel sequencing. It does not necessarily contain the polymerase chain reaction.

B　The system must perform the genome DNA resequencing, exome sequencing, ChIP-seq analysis, and the analysis of the profiling of the gene expression.

C　The method of the analyzing the nucleotide must be based on the fluorescence signal or the measurement of pH.

D　The necessity of the amount of the DNA for each run should be less than 10 μg.

E　The system must read lengths of 100 bp from each-end, or 100 bp paired-end.

F　The output of the reading the nucleotides must be more than 100 million bases per one run.

G　The system must be capable of selection for the volume of reading nucleotides.

H　The time for the reading of 100 bp length from one end must be within 168 hours.

I　The time for the reading of 100 bp length from paired-end must be within 336 hours.

J　The system must be provided the computer and software that can regulate the Next-Generation Sequencer.

K　The system must simultaneously monitor the status of running and the quality of the data through the software that can regulate the system.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 PM 1, April, 2013

⑹　Contact point for the notice : Takashi Kikuchi, Procurement Services Office, Finance Department, Tohoku University, 2―1―1 Katahira Aoba-ku Sendai-shi 980―8577 Japan, TEL 022―217―4869

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成25年2月12日

国立大学法人筑波大学

財務担当副学長　米倉　　実

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　08

○第５号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　24

⑵　導入計画物品及び数量　脳機能リアルタイムイメージングシステム　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　平成25年度３月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

①　各レーザー光は、異軸にてフローセル部に照射できること。

②　ソーティングスピードは、30,000個／秒以上が可能であること。

③　発光・蛍光測定において、光源の深さ情報を３次元表示することが可能であり、蛍光測定においては、落射型と透過型の２種類の蛍光測定方法を選択できること。

④　広視野高解像度sCMOSカメラを用いた、多細胞の一括自動計測が可能であること。

⑤　顕微鏡は正立顕微鏡であること。

⑥　蛍光分光方式はプリズム分光方式であること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成25年３月15日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒305―8577 つくば市天王台１丁目１番地の１　国立大学法人筑波大学分子行動科学研究コアサポートチーム専門員　中村　幸生　電話029―853―3032

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成25年２月12日から平成25年３月15日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。